

KECC 第11回定例セミナー

選ばれる企業になるために知っておきたい！ 労働契約の終了と休職・復職についての労務管理

日時 2023年2月7日(火) 14:00-16:00 (13:45受付開始)

会場 オンライン開催 *Zoom (ウェビナー) によるご聴講となります

参加費 無料

※ 起業家、経営者、人事・労務担当者などご興味のある方は、どなたでも参加可能です。

お申し込みは下記URL/QRコード、Eメールにて承ります。

URL https://kecc.jp/seminar_list (右QRコードをご利用ください)
E-mail info@kecc.jp



14:00~14:10 ◆ 関西圏雇用労働相談センター(KECC)のご案内

休職・復職の労務管理 ~トラブル回避の考え方を踏まえて~

第1部

従業員の休職の申し出を「しゃあないなあ」と思っていませんか？ 昨今は、法令を上回る休業制度を導入する企業も増えてきました。受け身から前向きに、姿勢を変えることで、人手不足から一転、採用に困らない企業に転身した事例を含めて、休職・復職に関する考え方と労務管理についてお話しします。



登壇者: 阪口 小百合 氏 (KECC 相談員)
特定社会保険労務士 / さくらHuman Plus

14:10
~14:55

服飾関係企業にて、事務・販売・営業職を経て、2007年11月に社会保険労務士に合格。その後、会計系コンサルティングファームにて、管理部門の基幹業務の実務、東証一部上場企業や自動車製造メーカーでの内部統制コンサルタントとして従事。さくら Human Plusを開設後、特定社会保険労務士を合格、付記。労働判例を通じて、労使トラブルの回避と組織活性は表裏一体であることを実感。企業の支援を行いながら『個人と会社の、能力の最大化』を目指しています。

雇用流動化に伴う労働契約終了時の留意点

第2部

雇用の流動化が進めばこれに伴って労働契約が終了する場面も増えていきますが、労働契約の終了時は労使間の紛争が生じやすい場面です。労働契約が終了する場面は、自主退職、自然退職、退職勧奨、解雇など様々な場面がありますので、本セミナーでは、労働契約の終了時における留意点を紛争防止の観点から場面毎に説明します。



登壇者: 筈井 悠太 氏 (KECC 相談員)
弁護士 / 弁護士法人田端綜合法律事務所

14:55
~15:40

2013年に弁護士法人田端綜合法律事務所入所後、主に使用者側の労務相談・案件を多数扱ってきました。また、損害保険の観点から業務中に発生した事故対応や事前防止策の策定なども行っております。

15:40~16:00 ◆ 質疑応答

主催 国家戦略特区
関西圏雇用労働相談センター

〒530-0011 大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪北館
ナレッジキャピタル8階K827号室
【相談対応時間】 月曜~金曜の11時から20時(祝日・年末年始を除く)
【アクセス】 JR大阪駅 中央北口より徒歩10分
【お問い合わせ】 TEL: 06-6136-3194